



## 元カープ高橋建さんと交流

国営備北丘陵公園でカープイベント・3/14

No.6

庄原市カープ応援隊実行委員会主催の「元広島東洋カープ高橋建さんの野球教室」が、国営備北丘陵公園で開催され、カープファンをはじめ、市内の野球チームに所属している子どもたち約30人が参加しました。

子どもたちは高橋さんにお手本を見せてもらいながらバッティングや守備のポイントを教わり、「高橋建さんに教えてもらえてうれしい。これからはもっと野球の練習を頑張りたい」と喜んでいました。

また、この日はカープから庄原市に寄贈されたカープモニュメントの除幕式のほか、トークショーや写真撮影、握手会、サイン会が行われました。



▲高橋建さんから野球を教わる子どもたち

## 陸上の楽しさを学ぶ

エネルギーランナーズスクール in 庄原・3/21

No.5

中国電力(株)が主催する「エネルギーランナーズスクール in 庄原」が、上野総合公園陸上競技場で開催されました。

晴天の中、小学生から高校生まで23人が参加。油谷繁コーチ、森本卓司選手、米澤類選手、そして庄原市出身の清谷匠選手の4人の指導の下、参加者は楽しくも熱心に指導を受けていました。

参加した奥井彩乃さん(板橋小5年)は「走り方を教えてもらったり、選手の人と一緒に走ったりすることができて、とても楽しかったです。陸上大好きになりました」と目を輝かせていました。



▲米澤選手(右から3人目)と楽しく走る参加者

## 子どもたちの安全を

比和小新1年生に熊鈴・4/6

No.2

4月6日の入学式を終え、新たに比和小学校の一員となった12人の児童たち全員へ、担任の先生から「くまずず」が手渡されました。

熊の目撃情報がある比和地域では、子どもたちの安全のため、毎年新1年生に「くまずず」が贈られています。

くまずずを受け取った新1年生たちは、その場でさっそくランドセルに付け、「くまずずがあると、安心できる」、「このくまずずの音を聞けば、熊も逃げていくと思う」、「6年間、大切に使います」とみんなうれしそうに話していました。



▲ランドセルに熊鈴を付け喜ぶ新1年生

## 祝・中国やまなみ街道全線開通

道の駅たかの「雪どけまつり」・4/11,12

No.1

「道の駅たかの」オープン2周年と中国やまなみ街道全線開通を祝う「道の駅たかの雪どけまつり」が開催され、2日間で約2万人の来場者でにぎわいました。

駅舎周辺に並んだテント屋台では、「道の駅たかの出荷者協議会」会員が地元の食材を使った漬物や天ぷらなどの惣菜やスイーツ、手打ちそばなどの対面販売を実施しました。

尾道市から訪れた夫婦は「生産者の顔が見えるので安心して買い物ができた。やまなみ街道の開通でとても近くなったので、また庄原市を訪れてみたい」と話していました。



▲多くの人でにぎわう出荷者による販売ブース

## 街道600が春の装い

東城まちなみ春まつり・4/17~21

No.8

夢街道ルネサンス認定地区「街道東城路」の約600mの区間で、各家に伝わるひな飾りや手作りの作品が並ぶ「東城まちなみ春まつり」が開催されました。

今年で10年目を迎えた新企画として、「竹屋饅頭」・「雄橋」・「広島もみじ」をワンプレートに乗せた東城銘菓セットの販売や、ご縁みくじ、街道沿いには色とりどりの花のオブジェが並びました。

18日のオープニングセレモニーでは、広島県警察音楽隊の迫力ある演奏会があり、晴天のもと、東城高と東城中の生徒のガイドを聞きながら、のんびりと散策するたくさんの人たちでにぎわいました。



▲まちなみが華やかなギャラリーに

## 音と写真で口和を収録

口和の四季DVD完成・4/17

No.7

口和町の音や写真などを収録した「口和の四季」DVDが、このたび完成しました。

これは、クラスターのまちづくり「音の里構想」のワークショップから生まれた取り組みで、口和町内の風景写真約100枚と、虫や鳥、牛の声、川や雷、落ち葉や雪を踏む音などが約21分収録されています。

4月17日には口和支所で試写会が行われ、視聴した人は「口和をイメージした、とても良い作品だった」と絶賛していました。DVDを作製したCD部会のメンバーは「今後、町内の施設などへの配布や、販売もしていく予定です。ぜひ皆さん見てください」と話しています。



▲試写会の様子

## 心に残る作品が勢ぞろい

西城フォトコンテスト入賞作品展示会・4/6~12

No.4

西城フォトコンテストの入賞作品展示会が、西城市街地にある港屋木山本店、旧田村商店、智木田邸の3カ所で行われました。

これまで入賞した作品36点が展示され、訪れた人々を楽しませていました。市外から訪れた方は「西城の美しい風景が心に残る良い展示会でした。貴重な機会に恵まれました」と話していました。

イベントを企画した西城自治振興区の今村真由美さんは「今後は取り組みの輪を広げ、空き店舗などをさらに活用し商店街を盛り上げたい」と意気込みを話していました。



▲入賞作品を鑑賞する親子

## スポーツ交流で健康づくり

総領で自治会対抗ソフトバレーボール大会・3/21

No.3

庄原市体育協会総領支部主催による自治会対抗ソフトバレーボール大会が里山総領体育館で開催され、町内8チーム、約60人が参加しました。

この大会はスポーツを通じて地域住民同士の交流と、日頃の運動不足の解消を目的に毎年行われています。

試合はいずれも白熱した好ゲームを展開し、接戦の末、上市自治会が優勝。自治会活動に関わる機会の少ない若い世代の参加も多く、プレーを楽しみながら交流を深めていました。

参加者は「地域との親睦が深まり、運動不足も解消できた」と笑顔で話していました。



▲白熱したネット越しの攻防